

「リニア中央新幹線東京・名古屋間の開業に関するアンケート」の実施結果報告

「リニア中央新幹線東京・名古屋間の開業に関するアンケート」の結果を下記のとおり報告いたします。

アンケートにご協力いただきました回答者の皆様に厚くお礼申し上げます。

アンケート結果につきましては、今後の業務等の参考とさせていただきます。

アンケート概要

1 アンケート実施期間

平成30年9月26日（水）から平成30年10月10日（水）まで

2 回答率等

対象者数 1,145人

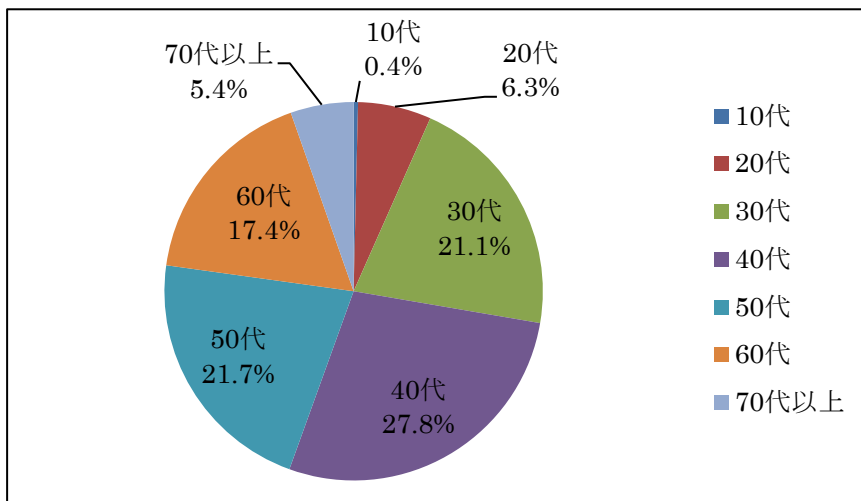
回答者 798人

回答率 69%

3 回答者の属性

【年代別】

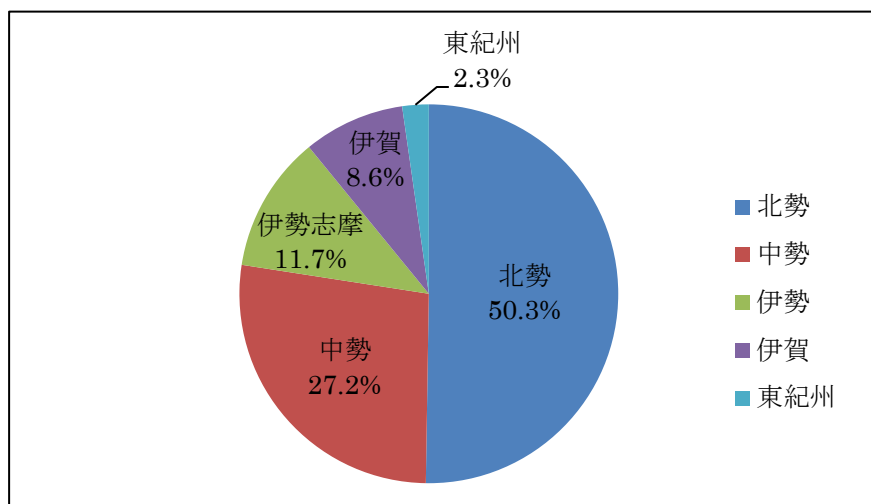
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
人数	3人	50人	168人	222人	173人	139人	43人
割合	0.4%	6.3%	21.1%	27.8%	21.7%	17.4%	5.4%



※割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

【地域別】

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	401 人	217 人	93 人	69 人	18 人
割合	50.3%	27.2%	11.7%	8.6%	2.3%



※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡

中勢：津市、松阪市、多気郡

伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡

伊賀：名張市、伊賀市

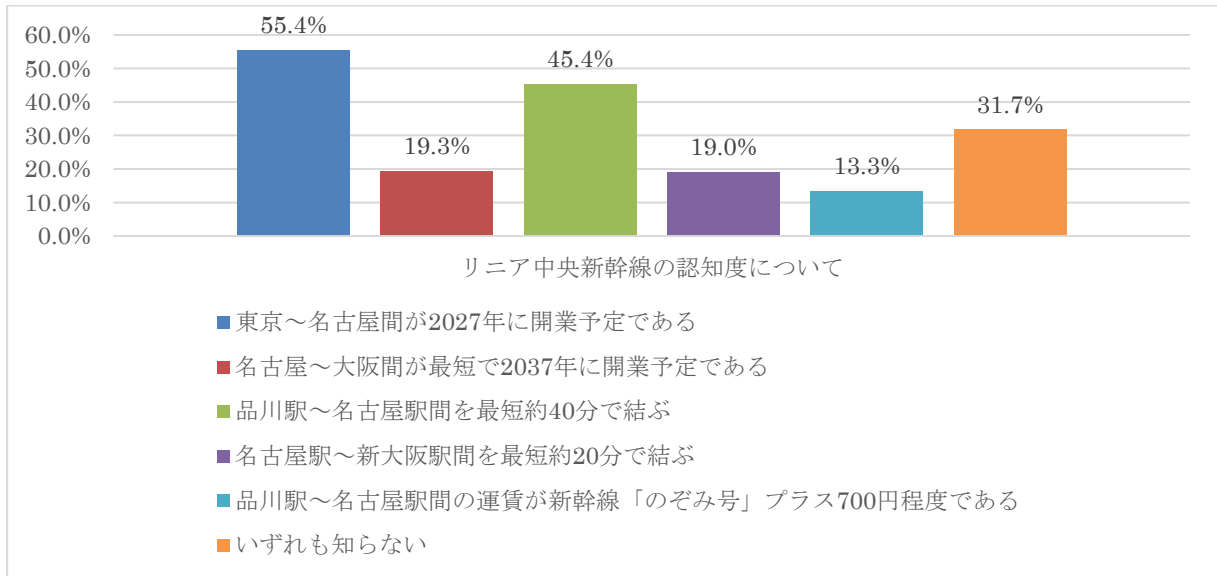
東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

※割合は少数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

4 e-モニターアンケートの分析結果

Q1 リニア中央新幹線の認知度について

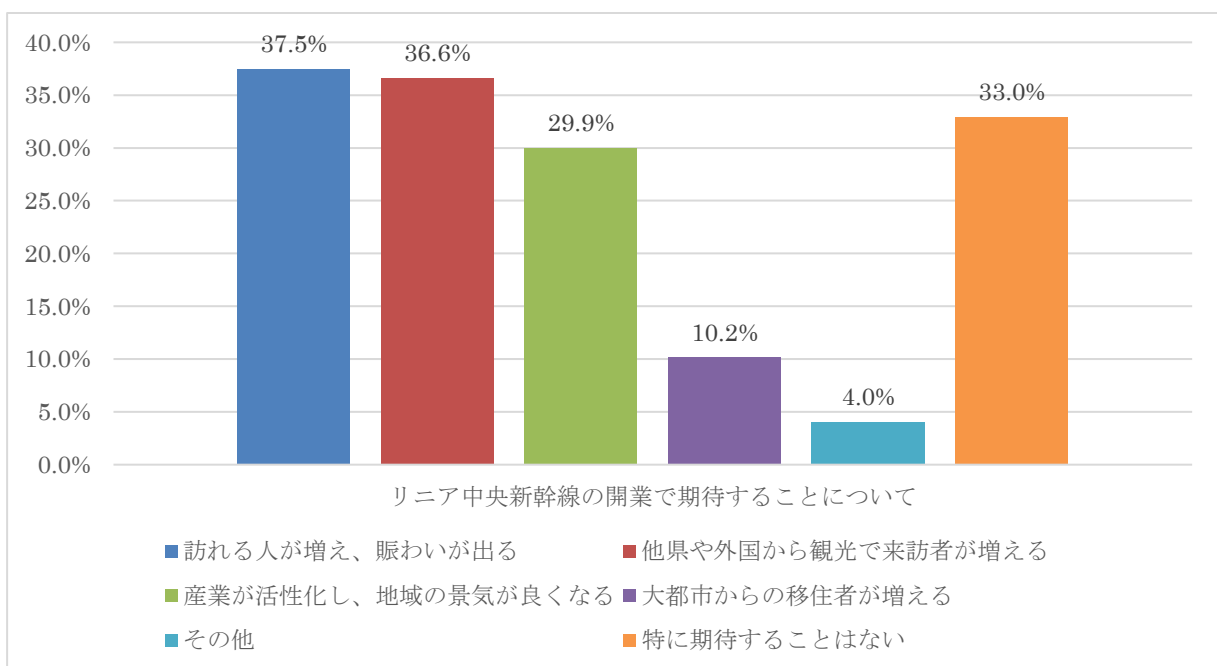
(リニア中央新幹線に関することについて、あなたがお存じのことは何ですか。)**【複数回答】**



東京～名古屋間が2027年に開業予定であることや、品川駅～名古屋駅間を最短40分で結ぶことについては、それぞれ55.4%、45.4%と約半数の認知があったのに対し、東京～名古屋間でも料金が東海道新幹線とそれほど変わらないことについては、あまり知られていないことや、名古屋～大阪間の開業予定時期や所要時間などの認知度が低いことがあらためて確認できました。また、いずれも知らないとのこと意見が1/3程度あったことから、総じて未だ認知度は高くないものと認識しました。

Q2 リニア中央新幹線の開業で期待することについて

(リニア中央新幹線「東京～名古屋間」の開業が三重県に及ぼす効果について、あなたが期待することは何ですか。)**【複数回答】**

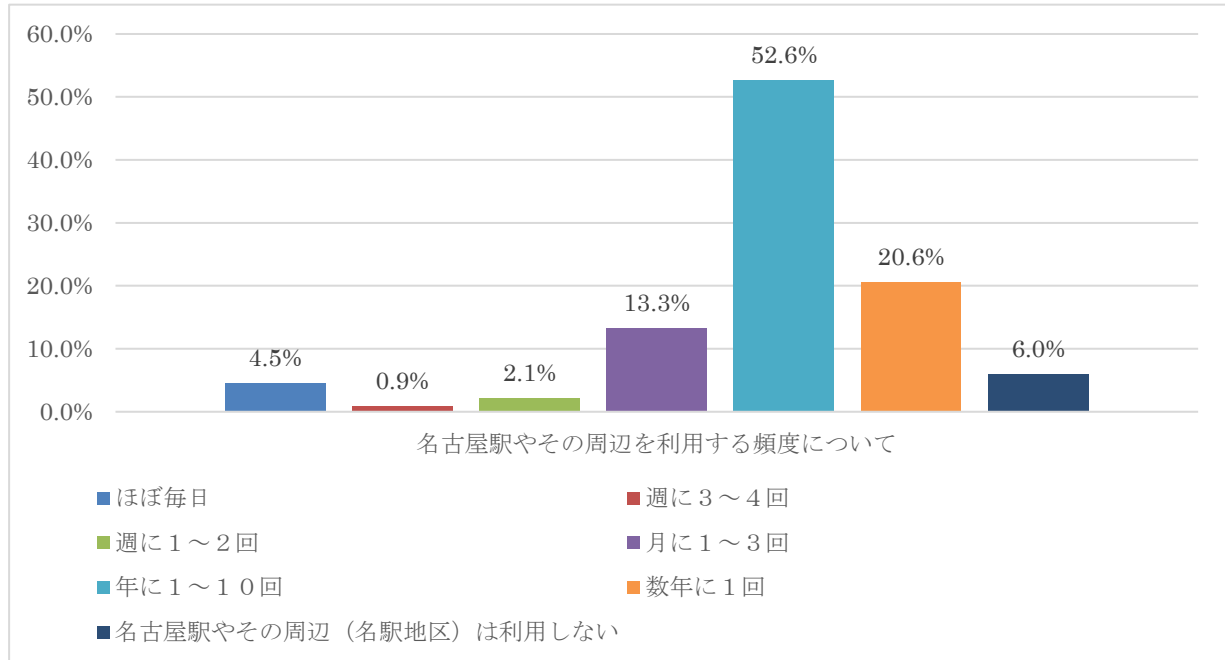


賑わいが出る、来訪者が増える、地域の景気が良くなるといったご意見が、それぞれ1/3程度あることから、一定の期待度は確認できました。

一方で、大都市からの移住者が増えることに対する期待については、他の項目に比べると1割程度と比較的低く、また、特に期待することはないとのご意見が、1/3程度あり、いずれもリニア開業による具体的効果がイメージし難いことからの判断ではないかと思われました。

Q3 名古屋駅やその周辺を利用する頻度について

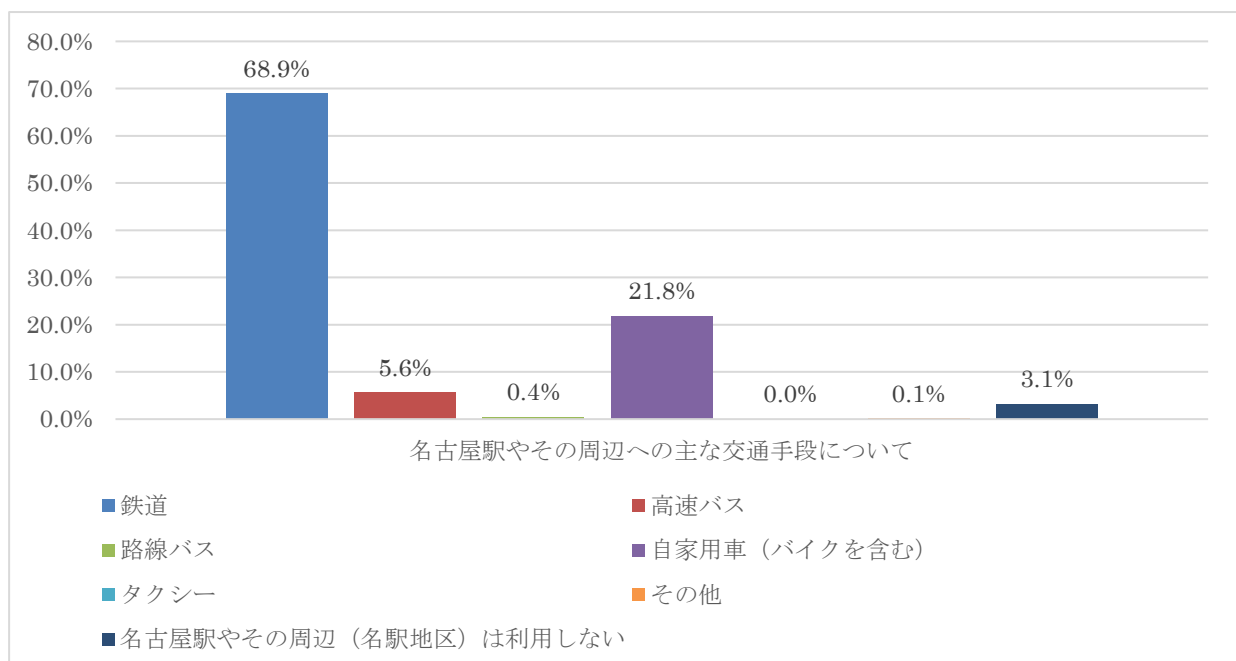
(あなたは、仕事・学校・買物・趣味娯楽・新幹線の利用などで名古屋駅やその周辺（名駅地区）をどれぐらい利用しますか。)



年に1～10回と回答された方が 52.6%と最も多く、次いで数年に1回が 20.6%、月に1～3回が 13.3%と続いていることから、通勤通学よりは、買い物や観光など、それ以外の要件による利用が大半であると思われました。

Q4 名古屋駅やその周辺への主な交通手段について

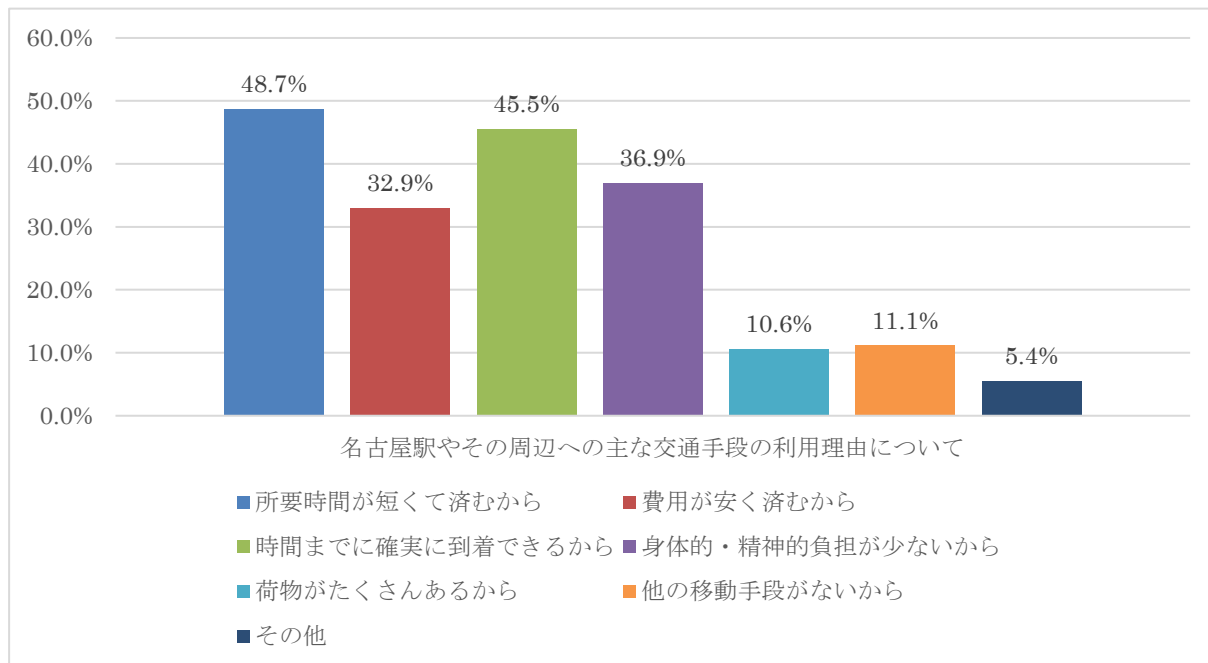
(あなたは、ご自宅から名古屋駅やその周辺（名駅地区）まで、主にどのような交通手段（複数利用する場合は、乗車時間が最も長い交通手段）を利用していますか。)



(名古屋)駅へのアクセスということもあり、鉄道と回答された方が 68.9%と最も多かった一方で、自家用車(バイクを含む)についても 21.8%の回答がありました。

Q5 名古屋駅やその周辺への主な交通手段の利用理由について

(Q4で、「鉄道」「高速バス」「路線バス」「自家用車(バイクを含む)」「タクシー」と回答された方にお聞きします。あなたが、その交通手段を利用する理由は何ですか。)【複数回答】

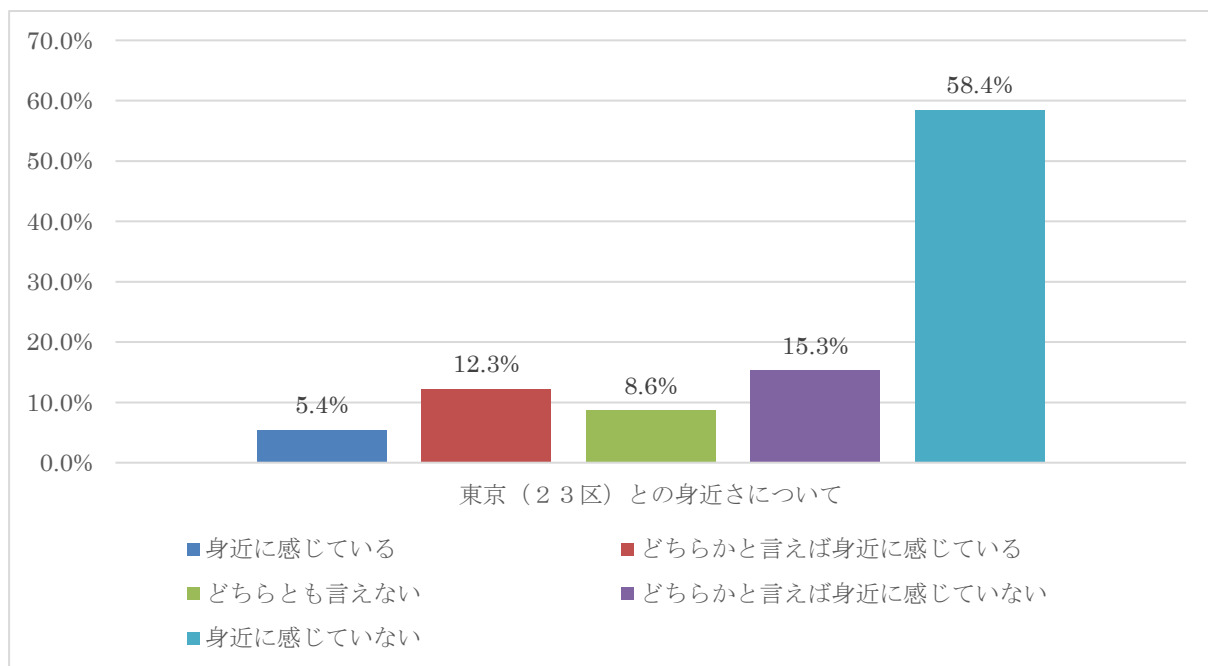


所要時間が短くて済むや、時間までに確実に到着できるといったご意見が約半数あり、速達性定時性の特性を持つ鉄道に対する期待が伺えました。

一方で荷物がたくさんあるや、他の移動手段がないといった自家用車を必要とする方のご意見も1割程度あることが確認できました。

Q6 東京(23区)との身近さについて 1

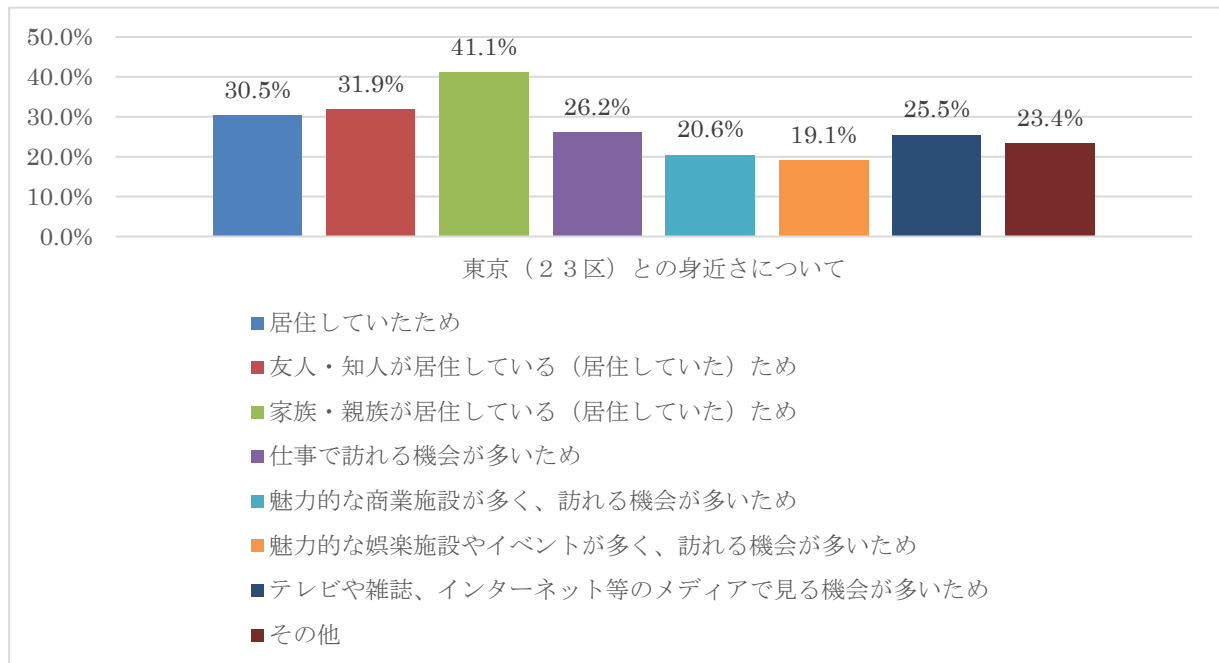
(現在、あなたは、東京(23区)を身近に感じていますか。)



現状では、身近に感じていないが 58.4%、どちらかと言えば身近に感じていないが 15.3%となっており、これらを合わせると7割以上の方が身近に感じていない実態が認識できました。

Q7 東京（23区）との身近さについて 2

（Q6で、「身近に感じている」「どちらかと言えば身近に感じている」と回答された方にお聞きします。あなたが、東京（23区）を身近に感じている理由は何ですか。）【複数回答】

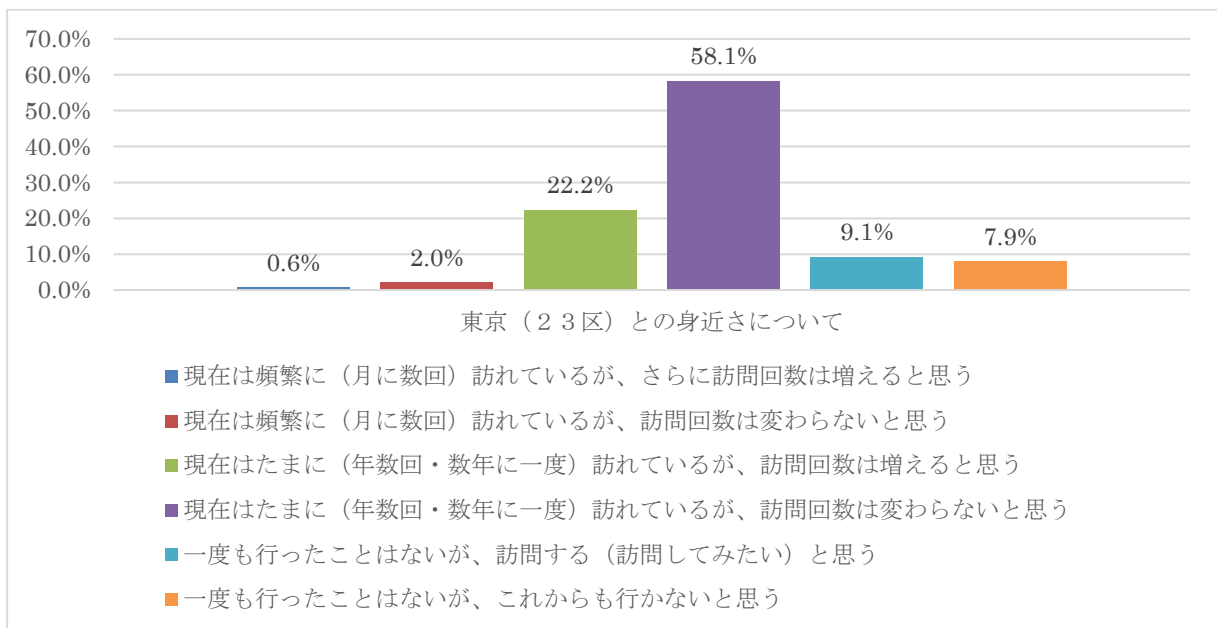


Q6で身近に感じている、どちらかと言えば身近に感じていると回答された方の中では、居住していた、友人知人が居住している、家族・親族が居住しているなど、本人や身近な人が居住しているといった実態からの実感が大きいものとなりました。

これ以外では、仕事で訪れることや、娯楽施設や商業施設などに魅力を感じるなどにより実感するご意見が続いています。

Q8 東京（23区）との身近さについて 3

（あなたは、リニア中央新幹線が開通したら、東京（23区）を訪れる回数が増えると思いますか。）



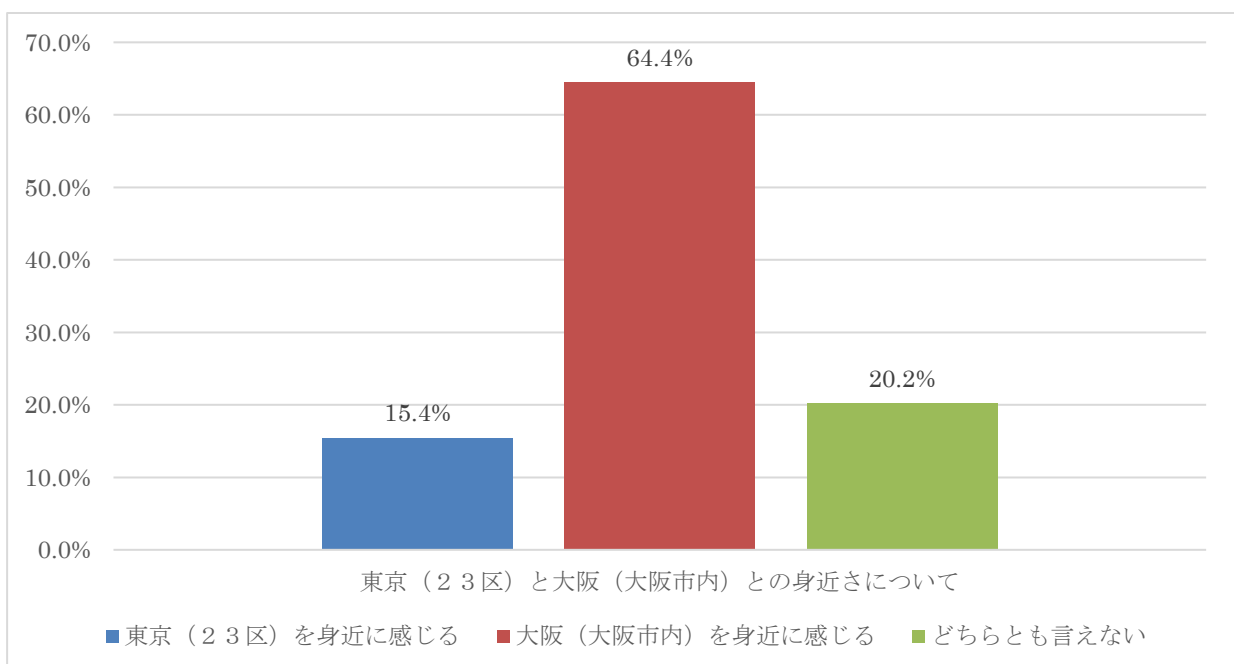
リニア開業に伴い東京への訪問回数が増えるかについては、今まで年数回・数年に一度訪問されている方の訪問回数は変わらないという回答が 58.1%と最も多く、次いで同じ年数回・数年に一度訪問されている方の訪問回数が増えるという回答が 22.2%となっています。

また、一度も行ったことがないと回答された方の中でも、リニア開業後は訪問する（訪問してみたい）というご意見が 9.1%ありました。

さらにリニア効果を具体的にイメージできれば、訪問回数が増えると回答される方の割合はさらに増えるものと期待されます。

Q9 東京（23区）との身近さについて 4

（現在、あなたは、東京（23区）と大阪（大阪市内）の、どちらを身近に感じていますか。）



現状では、東京の 15.4%に対し、大阪では 64.4%と非常に多くの方が身近に感じている結果となりました。

Q10～12 リニア中央新幹線が整備される長野県南部との身近さについて

Q10 現在、あなたは、長野県南部（飯田市付近）を身近に感じていますか。

Q11 あなたが、長野県南部（飯田市付近）を身近に感じている理由は何ですか。

Q12 あなたは、リニア中央新幹線を利用して、長野県南部（飯田市付近）を訪れる回数が増えると思いますか。

身近に感じていないとの回答が 61.8%と高い結果となりました。また、一度も行ったことがないと回答された方の中には、リニアが開業すると、今後「訪問する(訪問してみたい)」、「これからも行かない」のそれぞれのご意見がいずれも3割程度となっていました。

Q13～15 リニア中央新幹線が整備される岐阜県東部との身近さについて

Q13 現在、あなたは、岐阜県東部（中津川市付近）を身近に感じていますか。

Q14 あなたが、岐阜県東部（中津川市付近）を身近に感じている理由は何ですか。

Q15 あなたは、リニア中央新幹線を利用して、岐阜県東部（中津川市付近）を訪れる回数が増えると思いますか。

長野県南部に比べると、身近に感じている、どちらかと言えば身近に感じていると回答された方が、16.9%となっており、同じ質問の長野県南部 10.0%より若干高くなっています。また、身近に感じていないと回答された方も、43.9%となっており、長野県南部より2割程度低い結果となりました。

身近に感じている、どちらかと言えば身近に感じていると回答された方の中で歴史・伝統が多い、まちの雰囲気が良い、地域の自然環境が良い、テレビや雑誌、インターネット等のメディアで見る機会が多いといったご意見が比較的多い傾向は、長野県南部と同様の結果でした。

また、リニアが開業すると一度も行ったことがないと回答された方の中では、「訪問する(訪問してみたい)」、「これからも行かない」のそれぞれのご意見がいずれも2割程度となっており、いずれの回答においても長野県南部と岐阜県東部それぞれが同様の結果となりました。

<総論>

リニア中央新幹線について、東京・名古屋間が 2027 年に開業することや、最短 40 分で移動が可能となることについての認知はある程度あるものの、運賃のことや名古屋・大阪間に関する内容については、あまり知られていない結果となりました。

また、東京より大阪の方が身近と感じている傾向にあることから、東京・名古屋間の時間的距離が縮まることで、どのような効果が生まれるのか、それがわれわれの生活にどのような影響を与えるのかといった具体的なイメージを持っていただくことが必要であると認識しました。

さらに、長野県南部や岐阜県東部といった比較的これまで馴染みが薄かった地域についても、リニアが開業することで、格段に移動時間が短縮されることから、これに伴う効果などについても周知していく必要があると認識できました。